

手術支援ロボットによる手術のご案内



当院は2014年1月に手術支援ロボットダビンチSiを導入し、同年2月に前立腺がんに対しロボット手術を開始しました。その後も同年秋より胃がん、2018年に肺がん、2019年に直腸がん、子宮体がんと適応を広げてきました。

ロボット手術の最大のメリットは、合併症を減らし、早期社会復帰を目指すことにあります。

2020年6月にはダビンチXiを導入し、2台体制にて様々な臓器のがんに適応拡大しました。さらに今年の10月にはダビンチSiをXに更新することで、使用可能な手術器具のバリエーションが増え、より安全で効率良い手術が可能となります。

現時点では、**泌尿器科、消化器外科、胸部外科**の症例に限られますが、保険診療で行うことができますので、従来の腹腔鏡・胸腔鏡手術と同じ費用でロボット手術を受けていただけます。ご興味のある患者様は、ぜひ担当医にご相談ください。



低侵襲手術支援ロボット

da Vinci Xi
SURGICAL SYSTEM